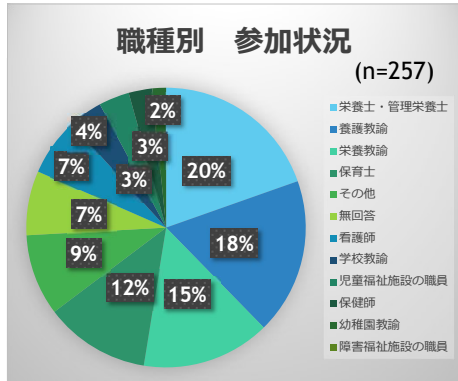


教育関係者向け 愛知県アレルギー研修会開催概要

参加申込人数：257名（申込締切）



栄養士・管理栄養士の参加が最も多く、次いで養護教諭・栄養教諭の順である。

愛知県アレルギー疾患医療連携協議会 資料3-4

愛知県アレルギー研修会

アレルギー診療に興味のある学校や児童福祉施設などの教職員、保育士・幼稚園教諭・保健師の皆様にご聴講いただきたい講演です。

2019 2/17 (sun) 14:00~16:00

名古屋ルーセントタワー 16階 (TKPガーデンシティPREMIUM) 〒451-6016 愛知県名古屋市中区牛島町6-1

事前予約制/定員150名 テーマ

愛知県における教育機関でのアレルギー疾患対策のあるべき姿

愛知県でのアレルギー疾患対策医療について
愛知県アレルギー疾患医療連携協議会 会長 鶴田浩吉

教育現場で配慮が必要なアレルギー診療の課題

- 1 学童期における花粉症の治療
講師 宇野麻耶 (名古屋市立大学 小児科教授)
- 2 学校給食の課題について
講師 藤村真 (愛知県立大学 小児科教授)
- 3 学校などでのアナフィラキシーへの救急対応について
講師 杉野雅介 (名古屋市立大学 小児科教授)
- 4 救急連携/教育機関と医療機関がどのように連携すべきか
講師 尾崎幸太郎 (愛知県アレルギー支援ネットワーク代表理事)
- 5 ディスカッション
テーマ: これからのアレルギー疾患の医療で私たちに期待されること、できること

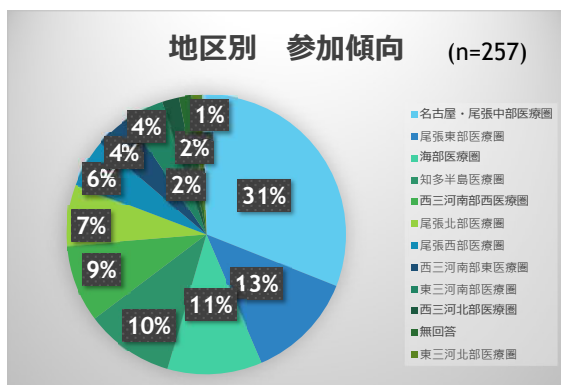
参加費 無料

参加を希望される方は、[藤田医科大学総合アレルギーセンターホームページ](#)または
電話の申込欄にご記入の上、FAXにてお申込みください。

愛知県アレルギー疾患医療連携協議会事務局 | FAX番号
(052) 藤田医科大学 総合アレルギーセンター | 052-323-5716

主催：愛知県/愛知県アレルギー疾患医療連携協議会

2/17 (日) 愛知県アレルギー研修会 進捗状況



名古屋・尾張中部医療圏からの参加が最も多く、次いで日進市や尾張旭市などの尾張東部医療圏からの参加が多くみられる。